年間授業計画　様式例

八王子北 高等学校　令和８年度（３学年用）　教科　公民　　科目　倫理入門

教　科：　公民　　科　目：　倫理入門　　単位数：　　単位

対象学年組：第　３学年　Ａ　組～　Ｅ　組

教科担当者：

使用教科書：（　最新図説　倫理　　）

教科　公民　　の目標：

【知識及び技能】 概念や理論、及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解し、諸資料から様々な情報を適切に調べまとめる技能を身に付ける

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸課題について多面的・多角的に考察し、解決に向けて公正に判断する力や、実際の合意形成や社会参画に向けた議論する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い、人間としての望ましい在り方・生き方についての自覚を深める。

科目　倫理入門　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題をとらえ、より深く思索するための手がかりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から人間としてのあり方生き方にかかわる情報を調べまとめる技能を身につける。	自立した人間として他者とともによりよく生きる自己の生き方についてより深く思索する力や、現代の倫理的諸課題を解決するために倫理に関する概念や理論などを活用して論理的に思考し、思索を深め、説明・対話する力を養う。	人間としてのあり方生き方にかかわる事象や課題について主体的に追究し、他者とともによりよく生きる自己を形成する態度を養うとともに、多面的・多角的な考察やより深い思索を通して涵養される、現代社会に生きる人間としてのあり方生き

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
１学期	実例を通じた現代における パンデミック下における国家による行動制限の是非など、現実に起こり得る、または実際に起こった倫理的課題に関して考察する。現代社会における「倫理」「福祉」「正義」などの抽象概念に対して多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述する。	哲学カフェ～実例をふまえて考える～ ・パンデミックから考える ・「善い行い」とは何か ・他者危害原則　公共の福祉とは ・トロッコ問題 ・エンハンスメントは認められるか ・沈みそうな救命ボートをどうするか ・教材 資料集・ワークシート グループワーク、レポート作成 ＩＣＴ端末を使用した発表など	【知識・技能】 ・現代の倫理的諸課題に関する考え方に着目して、「倫理」「福祉」「正義」などの意義について多面的・多角的に考察し、公正に判断するために必要な事項を理解している。 ・資料集およびその他の資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 【思考・判断・表現】 ・現代の諸課題に着目して、「倫理」「福祉」「正義」などの意義について多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述している。 ・理解したこと、考察したことなどを、論拠を明確にして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 みずから設定した「倫理」「福祉」「正義」などに関する探究課題について、他者との対話をふまえてみずからの探究をふり返り調整しながら、解決に向けて主体的にとりくんでいる。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
２学期	現代の諸課題と倫理 ○生命倫理に関する考え方や現代の諸課題に着目して、「生きること」の意義について ○自然に関する考え方や現代の環境問題、環境倫理に着目して、人間と自然との調和的な共存関係の意義について ○近年の情報技術の高度化に着目して、人工知能（AI）など先端科学技術の利用と人間生活や社会のあり方について ○ケアの倫理や協働、共生などに着目して、だれにとっても住みやすい社会の実現について ○文化や宗教に関するさまざまな考え方や現在の状況に着目して、さまざまな文化や宗教を尊重し、共生する生き方や社会のあり方について それぞれに多面的・多角的に考察	現代の諸課題 ・生命倫理 ・環境倫理 ・高度情報社会 ・福祉の向上 ・ジェンダーを考える ・文化と宗教 ・教材 資料集・ワークシート グループワーク、レポート作成 ＩＣＴ端末を使用した発表など	【知識・技能】 ・現代の倫理的諸課題に関する考え方に着目して、「生きること」の意義について多面的・多角的に考察し、公正に判断するために必要な事項を理解している。 ・資料集およびその他の資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 【思考・判断・表現】 ・現代の諸課題に着目して、「生きること」の意義について多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述している。 ・理解したこと、考察したことなどを、論拠を明確にして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 みずから設定した「生命」に関する探究課題について、他者との対話をふまえてみずからの探究をふり返り調整しながら、解決に向けて主体的にとりくんでいる。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
３学期	現代の諸課題と倫理 ○20世紀以降の戦争や平和の構築、「豊かさ」の意味などに着目して、人類全体の福祉の向上という視点から、平和な世界の実現について多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述する。 ○近年の情報技術の高度化に着目して、人工知能（AI）など先端科学技術の利用と人間生活や社会のあり方について多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述する。	現代の諸課題 ・国際社会と人類の福祉 ・AIは人間を超えられるか ・教材 資料集・ワークシート グループワーク、レポート作成 ＩＣＴ端末を使用した発表など	【知識・技能】 ・20世紀以降の戦争や平和の構築、「豊かさ」の意味などに着目して、人類全体の福祉の向上という視点から、平和な世界の実現について多面的・多角的に考察し、公正に判断するために必要な事項を理解している。 ・教科書記載の資料およびその他の資料から、必要な情報を効果的に調べまとめている。 【思考・判断・表現】 ・平和な世界の実現について多面的・多角的に考察し、公正に判断して構想し、自分の考えを説明、論述している。 ・理解したこと、考察したことなどを、論拠を明確にして表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・教科書記載の探究課題や、みずから設定した「平和な世界の実現」や「人類全体の福祉」に関する探究課題について、他者との対話をふまえてみずからの探究をふり返り調整しながら、解決に向けて主体的にとりくんでいる。	○	○	○	8
							合計 35